

福祉だより

発行

社会福祉法人 江差町社会福祉協議会

〒043-0032

江差町字新栄町264-2(江差町老人福祉センター内)

TEL 0139-52-2441 FAX 0139-52-0560

ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/48/>

平成二十七年十月三十日(金)、江差北小・中学校の児童会・生徒会の皆様が伏木戸町のフードセンター・ブンテン前で赤い羽根共同募金街頭活動を行いました。

ありがとうございます

また、店舗前での活動を快くご承諾頂きましたフードセンター・ブンテン様、募金を頂きました皆様に厚くお礼申し上げます。



平成二十七年九月二十七日（日）、第三十七回江差町産業まつりが『えさし海の駅 開陽丸』で開催され、江差町共同募金委員会（会長・澤田 静憲）は、十月一日から始まる『赤い羽根共同募金活動』に向け街頭活動を行ない、会場においでの皆様にご協力を頂きました。



平成二十七年

道南ブロック町内会活動研究大会

平成二十七年十月二十二・二十三の両日に亘り、ホテルニューえさしをメイン会場に、道南ブロック（檜山・渡島・胆振地域）の町内会活動研修大会が「地域の絆づくりと安心・安全なまちづくり」をテーマに参加百九十三名で開催されました。

基調説明

「道内の町内会・自治会の概要と役割・期待について」

富田 彰氏

北海道町内会連合会事務局長・北海道社会福祉協議会地域福祉部長

講演

「住民の支え合い、安心して暮らせる地域づくり」

長井 巻子氏

医療法人社団豊生会本部地域包括ケア推進部主管

分科会

第一分科会「町内会の福祉活動について考える」

第二分科会「町内会の防災活動について考える」

第三分科会「町内会の環境・衛生活動について考える」

交流会

ホテルニューえさし ダイアモンドホール



来賓挨拶 照井 誉之介 町長



大会主幹 江差町町内会連合会 室井 常雄 会長



講演「住民の支え合い、安心して暮らせる地域づくり」
講師 長井 巻子氏



会場の様子



第1分科会（ホテル内）



第2分科会（開陽丸青少年センター研修室）



第3分科会（ホテル内）



分科会協議内容の報告
（江差町は第2分科会の報告でした）



交流会では「江差追分・踊り」、「江差餅つきばやし」が披露されました。



江差町老人クラブ連合会（会長・小笠原求）の会員十八名が、平成二十七年十月二十一日（水）、厚沢部町で開催された、檜山南部地区小ブロック研修会（厚沢部町老人クラブ連合会主催）に参加しました。

檜山南部地区の老人クラブの会員が一堂に会し、高齢者が充実した日々を送るために、健康に対する知識を深め、交流をとおして、日々の生活と地域を豊かにすることを目的に、百二十名程が参加し、講話「いつも元気ですこやかに暮らす」厚沢部町保健師三橋玲子氏、実技「健康寿命を延ばそう！毎日続けられる脳トレ＆筋力トレーニング」札幌ポディーファクトリー大菅貴広氏のプログラムで研修を受けました。



かあちゃん食堂「たまりば」の活動

かあちゃん食堂「たまりば」（主催：小梅 洋子 氏）は、毎週水曜日（年末年始除く）午前11時半から、愛宕町の旧小梅酒店でコミュニティ・レストランを開設しています。

ご近所の方々をはじめたくさんの方が訪れ、会話を楽しみながらゆっくりと食事を楽しんでいます。

どなたでも利用（1食300円）ができますので、ぜひ一度足を運んでください。

また、リングブルの収集を行い、集まると車イスと交換し、必要とされるところに贈っています。



小梅 洋子氏から水堀町内会 会長 室井 常雄氏へ贈られました。

リングブルの収集は、平成17年1月より開始し、今回の車イスを入れて4台目の交換となります。

- 1台目 平成19年9月
江差町社会福祉協議会へ
- 2台目 平成23年5月
江差町役場へ
- 3台目 平成25年2月
愛宕町内会へ
- 4台目 平成27年9月11日
水堀町内会へ

かあちゃん食堂「たまりば」では、運営をお手伝いして下さるボランティアを募集しています。
詳しくは下記まで連絡下さい。

電話 0139-52-0068

小梅 洋子氏

いのちの電話

いのちの電話は、深い苦しみや悩みを抱えながら誰にも相談できず、孤独のうちにいる人の良き隣人として、ともに考え、再び元気を出して生きていけるように、心の支えになることを目的とした「電話相談」です。

北海道には「北海道いのちの電話」「旭川いのちの電話」があり、それぞれ24時間体制で相談を受けています。

◎電話相談の特色

- ・ 秘密は必ず守ります。
- ・ お互いの宗教や思想を尊重します。
- ・ 24時間いつでもかけられます。
- ・ 名前を告げる必要はありません。
- ・ 直接電話相談にあたるのは所定の研修を終了し、認定を受けた人々です。

また、「北海道いのちの電話」はファックスによる聴覚・言語が不自由な方のための相談も受けています。日曜、祝日、年末年始はお休みで、返信は、月曜から金曜日までは午前9時から午後5時、土曜は午前9時から正午までとなります。

北海道いのちの電話

相談電話番号 **011-231-4343**
聴覚・言語の不自由な方のための相談ファックス番号
011-219-3144

あなたをひとりにしない・させない!!
子育て応援電話

ママパパラインほっかいどう

実施団体

特定非営利活動法人

こども・コムステーション・いしかり

電話だから話せることもありますよね。

やさしく聞きます。

研修を受けたボランティアたちが、気持ちを受け止め、

イヤならいつ切ってもいいです。

名前・住所などは聞きません。

子育ての悩みやグチなどなんでも気軽に話せる電話です。

嬉しい、悔しい、つらい、寂しい……

自分自身のこと、友だちのこと……

家事のこと、仕事のこと、家族のこと、

子どものこと（発達、夜泣き、離乳食……）



受付 毎週月曜日（祝日・年末年始を除く）
午後1時～午後4時

080-6062-4735

江差町地域活動支援センター NPO 法人南檜山あゆみ共同作業所

からのお知らせ!!

作業所をご利用の皆さまが作製した品々を、江差町老人福祉センター（新栄町264-2）ロビーにて展示、販売しております。是非お立ち寄りください。

電話0139-52-6001



江差町老人福祉センターの玄関にエコキャップ、リングフル、使用済み切手・プリペイドカードの収集ボックスを設置しましたのでご利用ください。

賛助会費の額

賛助会費は、年度ごとをお願いしております。

個人世帯 年額1口 1,000円

団体企業 年額1口 3,000円

納付方法

恐縮ではございますが、本会事務所にお越し願うか、連絡を頂ければ職員がお伺いいたします。

平成二十七年年度
賛助会費のお願い
社会福祉協議会（社協）は、地域の皆様や行政などとともに地域福祉の推進を図ることを目的とした民間の社会福祉法人です。
その特性を生かし、活動や事業を行うためには、活動資金や事業資金が必要となります。
この財源確保の一つとして、江差町にお住いの皆様や団体・企業様に、本会の活動に賛同いただければ、賛助会費をお願いしております。

愛情銀行

氏 名	預 託 金 品	預託年月日	備 考
匿 名	リングブル 多数	H27. 8.17	
豊年山（姥神町）	清 酒 6 升	H27. 8.22	
南が丘小学校 児童会	リングブル18kg、エコキャップ20kg	H27. 8.24	
かあちゃん食堂「たまりば」	エコキャップ、タオル等 多数	H27. 8.24	
匿 名	紙おむつ、ポータブルトイレ、シルバーカー2台	H27. 9. 2	
（有）江差清掃	エコキャップ 多数	H27. 9.11	
匿 名	エコキャップ 多数	H27. 9.17	
匿 名	リサイクル用衣料品等 多数	H27. 9.21	
檜山振興局売店 お客様ご一同	エコキャップ・リングブル・使い済み切手 多数	H27. 9.29	
小林 静子	紙おむつ 多数	H27. 9.29	
佐藤 フキ	エコキャップ・リングブル・使い済み切手 多数	H27.10.13	
長尾 勝征	エコキャップ 多数	H27.10.20	
南が丘自治会	エコキャップ 多数	H27.10.23	

愛情銀行にお寄せいただいた皆様のご厚志に心から感謝申し上げます。
なお、大変恐縮ではございますが敬称を省略させていただきます。

自 平成27年 8月16日
至 平成27年11月 5日



平成二十七年八月二十四日、南が丘小学校児童会の皆さまより、たくさんリングブル、エコキャップを預託頂きました。
これは、児童会が中心となり、全校児童に呼びかけ昨年の十月から収集したものです。

ありがとうございます

本会では、車いす、行事用テントを無料で貸し出しています。

車いすは、必要となる方の外出や旅行、福祉教育や研修などにご活用ください。貸出期間は1ヶ月以内とし、本会事務所での貸出、返却といたします。

行事用テントは、町内会のイベントなどにご活用ください。貸出、返却は車いすと同じく本会事務所となります。尚、濡れた場合は乾いてから返却してください。

江差町社会福祉協議会には、江差町共同募金委員会・江差町町内会連合会・江差町老人クラブ連合会・江差町高齢者事業団の事務局があります。

ご用の際は 52-5588 又は 52-2441（高齢者事業団は 52-5020）へ連絡ください。